

新型コロナウイルスの新規感染者数が急速に増加しています。今後も多くの地域で感染拡大が見込まれるほか、年末年始は人との接触機会が増加しますので、国民の皆様が安全・安心に過ごしていただくために、以下の5点をお願いいたします。

1. 地域の感染動向を踏まえた行動

各都道府県において、感染状況が異なっており、地域の実情を踏まえた感染防止策や受診行動に関する要請・呼びかけが行われています。 お住まいの地域や訪問先における要請・呼びかけに沿った行動をお願いいたします。



2. オミクロン株対応ワクチンの接種



- オミクロン株対応ワクチンには、従来型ワクチンを上回る重症化予防効果等が期待されます。
- 冬は帰省や受験など多くの人にとって大切な時期ですので、ご自身や大切な方を守るために、早期に接種をお願いいたします。

3. 外来受診・自宅療養

※自治体が異なる内容呼びかけている場合は、その呼びかけにご協力ください。



- 高齢者や基礎疾患のある方、妊婦の方は、喉の痛みや発熱などの症状が出たら、発熱外来を受診してください。
- 小学生以下のお子さんは、かかりつけ医をはじめ、地域の小児科医にご相談の上で発熱外来・小児科を受診してください。
- 上記以外の方は、体調不良の時には、新型コロナ抗原定性検査キットによる自己検査や、地域の健康フォローアップセンターの活用をお願いします。
- 受診を迷った場合や、症状が重いなどの場合には、発熱外来の受診や、オンライン診療等をご検討ください。
- 体調不良に備えて、国が承認した新型コロナ抗原定性検査キットや解熱鎮痛剤等の早めの購入、電話相談窓口などの連絡先の確認等の準備もお願いいたします。

4. 基本的な感染対策の徹底



- 日ごろから体温や健康状態のセルフチェックをしていただくとともに、適切なマスクの着脱、手指消毒、換気などの基本的な感染対策の徹底をお願いします。
- エアロゾル感染には換気が有効です。冬は暖房器具使用のため窓を閉め切りがちになりますが、寒くなりすぎないようにしながら定期的な窓開け等により、換気をお願いいたします。

5. 帰省時の検査



- 帰省される場合には、地元で高齢の親族の方などとの接触機会が多くなりますので、出発前及び帰省先から戻った際に、検査をしていただくようお願いいたします。
- 12月24日から1月12日まで、主要な駅周辺や空港等において126箇所の臨時の無料検査拠点を設けますのでご活用ください。